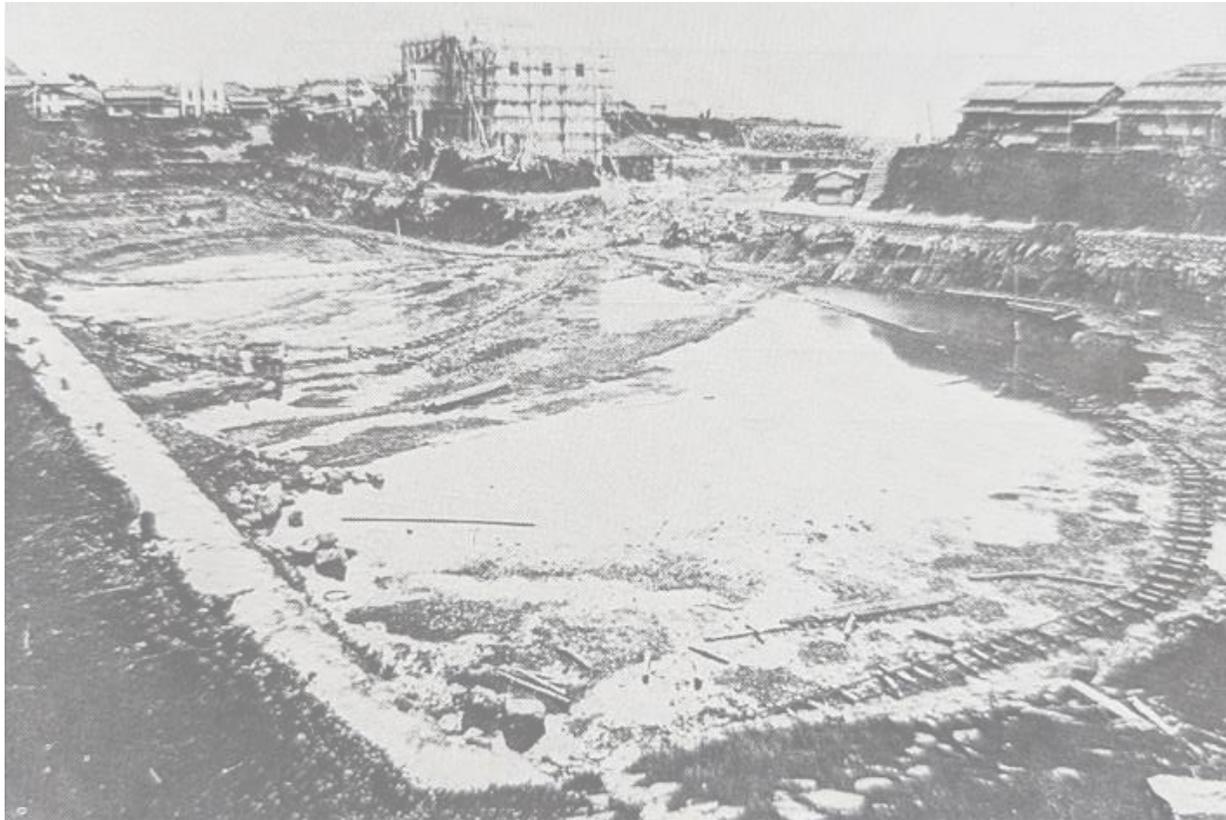


室戸岬港周辺の探索



1954年の「ビキニ事件」。アメリカは1946年から62年まで太平洋上で核実験を行っていました。特に1954年3月1日のブラボー実験はとても大きなもので、第五福龍丸をはじめ延べ1000隻ものマグロ船が汚染されたマグロを廃棄しています。室戸の漁業と歴史を学びながら、あらためてビキニ事件や核兵器の問題、世界平和についても考えてみませんか。

日時 2025年1月19日(日)
10時～12時

集合場所 室戸岬漁協前
※「トロム」を目指してください

内容 室戸岬の港周辺
○旧漁船員養成所
○津呂港と旧漁業会館 ビキニ事件
○王子宮
※それぞれの地でかかわりのあった方などに話を聞きます。

主催 ビキニデーin 高知 2025 実行委員会 室戸現地実行委員会
協賛団体 太平洋核被災支援センター 日本原水協 日本被団協 ピースボート
後援 高知県 室戸市(申請中) 高知県マグロ船主組合 など
連絡先 高知県原水爆対策連絡協議会 TEL/FAX (088) 875-3917

「ビキニデーin 高知 2025－核被災フォーラム室戸－」

◆日時 2024年5月10日(土)～11日(日)

◆会場 室戸市健康福祉センター「やすらぎ」

◆主な内容

◇5/10(土) 全体会

○文化行事 読み聞かせ、映画などを予定

○記念講演

「第五福竜丸と室戸のまぐろ船、日本中のまぐろ船が被爆していた」(仮) 講師 市田真理(第5福竜丸展示館 学芸員)

○元まぐろ船乗組員や関係者との交流

◇5/11(日) 分科会

〈第1分科会〉核被災とその補償を考える分科会

〈第2分科会〉地域から平和を考える分科会

※分科会名は予定です。平和教育に関してはそれぞれの分科会に位置づける。

	午前	午後
5/10(土)		13時～ 全体会・講演・元船員や関係者との交流
5/11(日)	9時～ 分科会	13時～15時オプションツアー



◆主催 「ビキニデーin 高知」実行委員会 事務局団体(太平洋核被災支援センター、ビキニ被災船員訴訟を支援する会、高知県原水協)

◆協賛団体 日本被団協 ピースボート 原水爆禁止日本協議会 高知県生活協同組合連合会(申請中)

◆後援 高知県 マスコミ各社 高知県まぐろ船主組合 各関係市町村に申請中

※「ビキニデーin 高知」は2021年から始まりました。ビキニ水爆事件を中心に起きつつ、核被害の救済や、核兵器廃絶に向けて活動をしています。